
5番目のピエロの名前を知ってる？

crea

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

5 番目のピエロの名前を知ってる？

【Nコード】

N0060D

【作者名】

crea

【あらすじ】

世の中に蔓延るシステムって何？欲望を読み解く方法は？サステイナブルアースを目指すって？

5 番目のピエロの名前を知ってる？

【5 番目のピエロの名前を知ってる？】

1 番目のピエロが灰色の球に乗って遊んでる
友達と輪になって真ん中には札束があるよ
札束は色んな願いを叶えてくれる 嬉しいな
(1 番目のピエロの名前を知ってる？)
遊び続けて求め続けて球が壊れた

2 番目のピエロが灰色の球に乗って悩んでる
友達と輪になって後ろからは先生が指導
先生はどうすればいいか教えてくれる 感謝です
(2 番目のピエロの名前を知ってる？)
遊びと悩み繰り返したら球が壊れた

3 番目のピエロが灰色の球に乗って叫んでる
友達と輪になれず迷惑だとドクターが縛る
ドクターは病気だと言って入院させる 参ります
(3 番目のピエロの名前を知ってる？)
何も出来ずに叫んでいたら球が壊れた

名前なんか知らなくていいよ 解ったところで
きつと悲しくなっちゃう名前なんだ
疑うこともないピエロ
自分を否定するピエロ
相手を否定するピエロ
似たもの同士だよ

4番目のピエロが灰色の球に乗って笑ってる
友達と輪にならず邪魔もせずに外側を回る
誰からも束縛されずに自由に遊ぶ　かしこいね
（4番目のピエロの名前を知ってる？）
自分勝手に遊んでいたら球が壊れた

名前なんか知らなくていいよ　解ったところで
きつと遠くに感じる名前なんだ
疑うことがあるピエロ
自分を知っているピエロ
相手を知っているピエロ
確信犯だよ

5番目のピエロと4番目のピエロ少し違ってる
友達は百年後青い球に乗っているピエロ
誰よりも気楽に生きればいいのに何故か　苦勞性？
（5番目のピエロの名前を知ってる？）
埃を払って傷を治して球を守った

名前なんか知らなくていいよ　尋ねたところで
きつと誰もが知らない名前なんだ
疑うことがあるピエロ
自分を知っているピエロ
全てを知っているピエロ
逃げたら駄目だよ

【三日月の端っこで】

夕食を済ませたら自転車に乗って

丘の上にある展望公園へ
背負ったリュックの中身は
おもちゃの望遠鏡

アンパンも二つ入ってるんだ
遅くなると言ったら気を付けてと
お母さんが持たせてくれた
ちよつといかしてると思わない？

友達みんな叱られるからと
塾へ行ったりゲームをしたり
奇跡のような瞬間をパスして
大人になっちゃうんだね

三日月が見える夜 三日月の端っこで
青い地球に乗った ピエロが笑ってる

ピエロさん 僕たちは何を学んだら
何を信じたら正しく生きれるの？
背負った時代の意味さえ
僕には謎なんだ

友達がいつも僕に言うんだ
大人たちは誰でも口先では
お前のためと言ってるけど
実は自分のためなんだって

おかしいな僕の父さんなんて
僕のためにも自分のためにも

ならないようなことばかりしてるよ
それはさ君のためなの？

三日月が見える夜 三日月の端っこで
青い地球に乗った ピエロが笑ってる

ピエロさん 終焉が始まってるのに
誰のせいだとか言ってるて生きているの？
僕たち大人じゃないって
言い訳通じるの？

父さんがいつも僕に言うんだ
いい暮らしをしなければそれでいいと
ただし飢え死にだけはするな
こんな時代に考えられる？

おかしいな僕の正義感なんて
君の前だとへこみっぱなしで
君のことだけ見てる父さんが
正しく思えて来るよ

三日月が見える夜 三日月の端っこで
青い地球に乗った ピエロが笑ってる

良く見れば君は僕と似ているね
だとしたら君は僕の孫あたり？
だとしたら父さんの曾孫？
だから父さんは君のことが
心配なんだね 僕も頑張るから
青い地球と君たちのために

s y s t e m

A r e y o u r e a d y f o r s y s t e m o f d e
c e p t i o n ?

E v e n p a r e n t s c a n ' t d e f e n d t h e i
r c h i l d r e n

そうねみんな 自分勝手な想いを
描き続けている 空のキャンバス

幸せになるために 繰り返す歴史
林檎かじる瞬間 煽られてしまった

W e ' v e w a l k e d t o e n d o f e c o n o m y
立ち会ってしまった

W i l l w e b e i n t i m e f o r d e a d l i
n e ?

A r e y o u r e a d y f o r s y s t e m o f d s
c e p t i o n ?

W e w a n d e r a b o u t s y s t e m o f d e c e
p t i o n

W e w a n d e r a b o u t s y s t e m o f d e c e
p t i o n

責めることは出来ない

A l l o f u s j o i n i n t h e p a r t y

何億の 欲望の欠片を

繋ぎ合わせる 人生のパズル

生まれ来る 使い捨ての玩具
本当の意味は何処にあるの
わからない わからない？
組み込まれてしまった

We wander about system of decep-
tion
We wander about system of decep-
tion
Are you ready for system of de-
ception?
Hasn't the door to next centur-
y closed?

なるようになるなんて
We always live in the new world
踏襲しちゃいけない
Even children must do their duty
時を運ぶ舟の スピードを
(Are you ready for system of de-
ception?) backing vocal
緩やかになんて 出来ない
(Our choice will be narrow day
by day) backing vocal

踊り続けている
Take a chance then, take every-
thing

意志のないマリオネット

Who make us dance with a decep-

tive system?

奪われたものは何？

Wholl survive in the material world?

Think about a real desire

Compare any treasure with dead or alive

Are you ready for system of deception?

Even parents can't defend their children

t e a r s

T e a r s 夕映えに肩をすぼめ
なぜ 笑顔だけたりない
S m i l e 友達になりたいのに
うつむく瞳でさよなら

帰ろうとしたつま先に
ポツリと涙が落ちた
自分の弱さに気付いたとき
できることって なに？

暮れなずむ空にはほら茜雲
あなたの背中を見つめてる

誰かのせいにする気持ちのままじゃ
自分がみじめになるだけ

迷っているうちに今日が終わって
夜空を星座がうずめても
涙をためている気持ちのままじゃ
きらめく明日に会えない

T e a r s 振り向いた思い出には
なぜ そんなにも悲しい
S m i l e あなたならなれるはずね
優しい眼差しあるから

つぶやきかけた唇が
かすかに震えているね
素直になろうと思ったとき
邪魔するものは なに？

迷っているうちに今日が終わって
朝陽が背中を押したって
涙をためている気持ちのままじゃ
きらめくあなたになれない

寂しかった夢の涙を拭いて
まぶしい季節へ飛び出そう
いつだって私がそばにいるから
あなたの勇気になりたい

t r e a s u r e

タバコなんてもう飽きた お化粧だってウザイよ
もうどうでもいいよ もうどうでもいいや
女は男らしく それとも女らしく
もう犬でもいいよ もう猫でもいいや

そんなときすぐに走って来て 私を連れてって
何もかもがブームでしかも 宝のあるところ イエイ！

ウインクしたときが 私の合図
予約があつたつて キャンセルするのよ
あなたは特別よ 私一人の
王子様になれる 権利をあげるゝ イエイ！

規則だつて守りたい 先生だつて尊敬
もうマジメでいいよ もうマジメでいいや
大人はおとならしく 私はわたしらしく
もう怒つていいよ もう泣いてもいいや

これからもきつとお願いね 私を笑わせて
私たちのことをみんなは 変わり者と言うけど イエイ！

ウインクしたときが 私の合図
予約があつたつて キャンセルするのよ
勉強してるなら 後にすればいい
ご飯の途中でも ダイエットすれば？（3・2・1イエイ！）

いつまでもきつと約束ね 私の側にいて
二人きりで寂しい夜は キスしてあげるから イエイ！

ウインクしたときが 私の合図

予約があつたって キャンセルするのよ

二人の宝物 ときめきハート

いつでもあなただけ 大好きだから Love！

sugar boy friend

帰り道の指きり Boy friend
明日もきつと晴れる beach parasol
一人で眠る夜も夢の中

We are walking on the hot sand

オレンジ色まぶしい summertime

蝉時雨は遠くの sound wave

向日葵はもう俯きかけてる

Curtain falls of never ending
summer

ねえ 雨上がりの

水平線 yesterday

二人渡れるはずの

虹があつたよ surely

毎日が cry and lie

覗き込む self mind

繰り返す how to do

But you can't find out

… 自己欺瞞 許すほど REALは甘い水じゃない

テレビだけ見ている 世界の欺瞞に太刀打ち出来ない

Your wish, Your dream, Your

love, Your peace

虚ろな知識に問いかける Sugar boy friend

Your song, Your words, Your

heart, Your all

義務さえ負えずに愛叫ぶ Sugar boy friend

∴

何か言おうとしてた？ Boy friend

わざと話を逸らせてゴメンネ

言い訳に聴こえちゃう Your voice

is parallel to the world to the
end

いつも口ずさんでる Love song

誰もが同じセンスじゃ get tired

男も女も見分け付かないね

Both of us are dreaming girls ,
really?

ねえ 陽が沈んだ

水平線 tonight

二人願ったはずの

明日が待つてる surely

毎日が cry and lie

身に付けた fake smile

負けないで I hope you

to be an active boy

∴ 火の点いた導火線を 一体誰が消すのだろ

古臭い教科書じゃ 破滅の速度に追い越されるから

Your wish , Your dream , Your
love , your peace

どうにかなると信じてる Sugar boy friend

Your song , Your words , Your

heart, Your all
レクイエムがほら流れ出す Sugar boy friend
d
:

ねえ 夜明け前の

水平線 shooting star

二人交わしたはずの

約束運ぶよ 未来へ

世界中 Boys & Girls

迷ってる lost apart

いつだって I hope you

will be aware ...

: 戦いたい努力したい 兎に角今は学びたい

傷付いて泣いたって 逃げてるあなたの慰めいらない

My wish, My dream, My love,

My peace

待つてるだけでは掴めない Start me up!

My song, My words, My heart,

My all

いつかまた逢いましょう Say you bye-bye

:

僕はミケ

【ブリキノフネ】

大人になるのやだよ僕

海岸で見てる綺麗な虹は
僕らの夢になれない
あれこれ未来飾り立てても
渡りたくないもんね僕

ギリギリハートを抱き締めて
はじけたオレンジはおぼつて
勇気元氣やる気充填
ブリキの船で星を渡ろう

愛の無い惑星で逢った猫
「どうしてそんなに優しいの？」
「すべてが心で出来ているから」
「涙を増やせばいいのかな？」
「すべてはあなたしだいです」
一緒に旅を続けよう

校庭に咲いた一輪の花
先生たちが指を差す
とっても上手く出来ているけど
誤魔化されないからね僕

ギリギリハートを抱き締めて

搭乗員はねミケだけど

勇気元氣やる氣充填

ブリキの船で星を渡ろう

水の無い惑星に咲いた花

「どうしてそんなにかわいいの？」

「すべてが私で出来ているから」

「甘えをなくせばいいのかな？」

「すべてはあなたしだいです」

一緒に旅を続けよう

【サビツイタフネ】

……搭乗員集合。番号！

イチ、ニツ、集合完了！

もう終わり？名前は？

ミケ！ タンポポ！

もしもし？君たち僕じゃん

優しい心ミケレンジャー！

折れない心ポポレンジャー！

ひとりぼっちの僕！

…まっいいか

……

今度の星はなんだっけ？

未来ですよ ミ・ラ・イ

そっかどうりで僕の船

錆び付いちゃってるね

オゾン層は？ わからないミケ！
二酸化炭素は？ 計れないポポ！
ミケとかポポとか付けられないでよ！
アイアイサー！

一体何が待っているの？
答えですよ コ・タ・エ
ヤバイ！ 僕たちいつだって
我がまま言ってたし…

青い青い海が見えます
とっても綺麗な虹が見えます
本物 偽物 どっちだろう？
ノーコメント！

次元を超えてたどり着いた
未来には何があるの？
あの約束は守られてるの？
友達は？ シロクマは？

未来は誰の責任なの？
あなたですよ ア・ナ・タ
そっか未来も現在も
僕らのものなんだ

子供たちが走って来ます
みんなが何かを叫んでいます
聞きたくないから寝たふりしよう
アイアイ……………グーグー

次元を超えてたどり着いた
未来にも夢はあるの？
心の宇宙覗いてごらん
猫はいる？ 花もある？

【スデニアルミライ】

僕たちここへ降りても いいや
旅の終わりになっても いいや
だって僕たちの時間には
他に行く当てないもん

覚悟はいいね？ミケ
ラジャーだミケ
だいじょうぶ？タンポポ
一心同体ポポ

錆び付いた船を降りて
答えを見つけに行こう
眼を逸らしてはいけない
いいね よっしゃー！

船から見えた子供は いるの
歓迎してくれる人 いるの
だって僕たちの絆には
何のしるしもないもん

笑っているのかな

泣いてるかも

怒ってる？だったら

きつと僕のせい

懐かしい街が見える

夢から覚めたみたいに

もう迷ってる場合じゃないね

よっしゃー！

こんなに寒い冬って あるの

雪っておとぎ話じゃ ないの

僕に手を振っていたのは

みんなペンギンかもね

あいさつしているよ

友達かも

初めて会うけれど

君は僕だよ

何も出来なくてゴメンネ

甘えてばかりゴメンネ

舞い落ちる雪の下で

握手 よっしゃー！

【僕はミケ】

僕はミケ 君と一心同体なんだ

僕はミケ 朝のお散歩大好き
ポッパポッパのおひさまが
桜色の風を連れて来るよ
(僕には見えないけど)

大きな口を開けてアクビさ
噛み付かないから安心してね
フレンドリーが身上の
ミケって僕のことだもん
(撫でて欲しいにゃ)

誰にも言っていないけど僕ね
ブリキの船に乗り込んで
未来を旅して来たんだよ
もし良かったら武勇伝
聞かせてあげようか？

僕はミケ 空の果てまで友達なんだ
僕はミケ 雲が笑顔でおはよう
ピッカピッカの子供たち
ランドセルに詰めた夢はなあに？
(僕には持てないけど)

両脚突っ張るのは背伸びさ
まだまだ子猫と思わないで
チワワのボスをやっつけた
ミケって僕のことガオー！
(のどが痛いにゃ…)

大人は何も知らないけどね

ブリキの船の伝説は

未来を助けるストーリー

勇気と元気絵本を開けて

今すぐ旅立とう

僕はミケ 君が優しい理由は秘密

僕はミケ 見える人にはバレてる

光の中にいるくせに

目隠しされている君はだあれ？

僕はミケ僕はミケ 君は誰？君は誰？

僕はミケ僕はミケ 君は僕？僕は僕？

tears planet

求め合う心に咲いた 花びらは秘密色
あなたの瞳に 住んでいる幸せ
星のようなきらめき 見つめて 私は
ときめきの意味を 知りたかったの

終わらない真夏の海岸に
舞い降りた天使の物語
無邪気なままの白い翼で
あなたに届くと信じていた

With out you 世界が 終わってしまいそうよ
With out : with out you 笑顔になれな
くて

I don't believe 悲しみが こんなにも突然に
私の胸を覆い尽くすの just I don't believe

果てしない宇宙の隅っこに
置き去りにされてる気分なの
独りぼっちじゃ生きて行けない

I'm a lonely planet , and so is
the Earth

すれ違う心に散った 花びらは謎めいて
あなたの涙が 映し出す未来は
壊れそうな水晶 見つめて 私は
さよならだけしか 言えなかったの

思い出の欠片を集めても
綴れない二人の物語
風の彼方へ消えた翼を
私は今でも探してるの

With out you 時間が止まっていまいそうよ
With out : with out you 明日が見えな
くて
I can't think so 愛なんてこんなにも簡単に
壊れてしまう約束なのね just I can't think
so

歩き出す勇気が欲しいのに
傷付いた世界の真ん中で
何も出来ずに立ち尽くしてる

I'm a broken planet , and so is
the Earth

With out you 輝き 失くしてしまいそうよ
With out : with out you 星屑数えても
You'll be back 眠れずに いつの日か会える日を
夜明けのように待ち続けるの just you'll be b
ack

もう一度あなたと始めたい
夢見てた未来の物語
希望がなくちゃ生きて行けない

I'm a tears planet , and so is

t
h
e

E
a
r
t
h

僕が学校へ通う理由

【未来からのメール】

星の数ほど遊んでみても
物足りなさが募った夜は
ちよつと真面目な振りで
考えてみたりして

ほんの冗談半分だけど
思い浮かんだ言葉を並べ
思想なんて名前で
呼んでみたりした

大人は信じられない
世界は嘘をついてる
僕らは被害者だから
守ってくれなきゃね

仲間にメールしとこう
世界を変える意見を
誰にも言わないなんて
国家の損失さ

つまりかくかくしかじかだから
責任者はね誰と誰でね
だけど睡魔に負けて
夢うつつ意味不明

送信履歴残ってなくて
返信なんてマジ？マジですか？
未来からのメールを
読んでみたりした

モラトリウムはもうない
あくびをしてた昔は
地球が母親だった
みんな家族だった

僕らはエイリアンだと
シロクマでさえ知ってる
地球の未来は君が
担って行かなきゃね

【ふたつの円錐】

権威に取り入る学者連中
口走る時代遅れのテキスト
予定調和を前提にする
理論なんて全て空論

うなずく君はもう戻れない
首を振っても何も出来ない
愛は愛のように夢は夢のように
ステレオタイプに振舞っていないかい

過去の終わりと未来の始まり

コーンとコーンの鋭利な接点
僕らは危うい今を背負って
傷付きながら途方に暮れる

お金に眼がない評論家たち
テレビ見て知ったかぶりは誰かな
見えない罫に知的儉約
操られて知的浪費家

その場しのぎで時は過ぎてく
誤魔化されても気付かないより
愛は愛のままで夢は夢のままで
君は君らしく振舞っていいんだよ

過去の終わりと未来の始まり
コーンとコーンの鋭利な接点
僕らは危うい今を背負って
ためらいながら歩き始める

欺瞞だらけの世界の隅で
過去から未来へ橋を架けよう
君は君の愛で君は君の夢で
君は君の未来大切にしたいかい

【僕が学校へ通う理由】

僕が学校へ通う理由
「えーっと……？分かんないや」

父が仕事場へ向かう理由

「えーっと……？？？僕のため？」

運動場の隅っこに

宝物でも埋まっているの？

行ったり来たり毎日を

続ける理由を聞かせてよ

友情ごっこはしたくない

そんなに友達いらないし

勉強ごっこもしたくない

マニユアル先生つまんない

いい国作ろう鎌倉幕府

僕たちの国どうするの？

僕が父親になったときは

「えーっと……？？？なんて言おう？」

君が学校へ通う理由

「えーっと……？？？君のため？」

大人にだって分かんない

雨にも負けず苛めにめげず

行ったり来たり毎日を

肯定するのは何故だろう？

表の嘘だけ暴いても

世界の中心嘘だもん

モラルや正義を押し付ける

システム授業はつまんない

社会に媚びたり折り合いつけて
先生は今何してる？

普遍の秩序を説く人は
先進国ではロツクオン
欲望経済推進派

ネオコン先生あり得ない
僕らは僕らの考え方を
示さなきゃ今大人にね

s e a r c h

みんな人間だから あくびもしたくなる
ほらね 授業中でも 居眠りしちゃうよ
毎日退屈だけど 時代のせいなのかな？
窓からのぞいた雲が 雨を連れて来る

いつでも教室の隅 世界を手探りしている
何処かに落ちてないかな まぶたをこすり瞳で s e a r c h

隣の校舎の上に 消えない虹の魔法
空まで昇って行ける 大人へのスロ―

順番どおりに行かない 成績なんて関係ない
幸せになれる道順を 示した地図の秘密を s e a r c h

人生という信号が 青いうちに急いで a m I r e a d y ?

いつか走り出したら 振り向いちゃいけない
夢の背中が急に 大きく見えるよ
そうよ未来なんてもん 先生にも分からない
だけど知ったかぶりを している そうでしょ？

真っ更まぶしい風に 吹かれてどこまで行こう
心が重いときは 自由な雲に乗りたい
夕陽に染まる街路樹 ステップ踏んで数える
星屑集めた窓辺 夢見る少女が明日を s e a r c h

明日も笑っていたいよ

いつでも笑っていたよ

colored sheep

眠りたいけど 鈴のついた
極彩色の 羊を数え

おもちゃ箱の 砂時計

青い星の隅で 時を忘れた砂
遥かな夢を夢を 追い続けて
空の星も星も 消えてしまう

歌を歌おう 夜の向こう

眠っている君のそばで

今日の夢は夢は 元気ですか？

私の願い事は 叶いますか？

謎めく世界で

震える小さな舟

オールも折れてしまった

でも君の呼ぶ声で たどり着ける

朝になれば 風が吹いて

私を何処か 遠くに運ぶ

分からなくて 変われなくて

目隠しのまま 見ている世界

未来は何処で何処で よそ見してる？

歩いていけばいつか 届くのかな？

歌を歌おう もしも君が

雲の中で迷ってても

歌おう 二人で見る

空は少し青くなる

私はいつもいつも 味方だから
何も恐れないで 走ってみよう

眠りたいけど 鈴のついた

極彩色の 羊を数え

おもちゃ箱の 砂時計

青い星の隅で 時を忘れた砂

二人の夢を夢を 繋いだとき

楽しいことがきつと あふれ出すよ

s o m e t h i n g , b o u t t h e c a t

Those days 聴こえた ring a bell 今では
silence 流れ過ぎて行くだけ
錆び付いたベルを捨てずに 鎖を
付け替え 誤魔化し続けていたけど

胸の奥に溜めてる 力が 笑顔が
錆び付いてしまっちゃったら 歩いて行けなくなる
縋る思い出には 何かが足りない
大人になっただと 頷いたりして

毎日彷徨って 何処へも辿り着けなくて
(Something 'bout the cat is he
r confession to you)
昨日と同じ過ちを 繰り返してくの
どうでもいいなんて よそ見をしたままじゃ
誰にも解読されないシグナルなの
(Nobody knows her name , she's
of lost lineage)

Sunset 街には blue eyes 迎える
busy night 夢に溺れ続けて
どれだけ言葉を紡いで 自分を
騙せば 心は躍り始めるの

胸の奥にこぼした 弱音が 涙が
凍り付いてしまっちゃったら 何にも出来なくなる
罪の寢床には 眠りが足りない

仕方がないんだよと 頷いたりして

示された death code 繋ぎきれない death n
ode

(Something 'bout the cat is he
r confession to you)

錆び付いた街に季節は 巡って来るけど

明日の意味なんて もう必要ないんじゃない？

誰にも解読されないシグナルなの

(Nobody knows her name, she's
of lost lineage)

∴ You're not, I'm not, We're n
ot, Who're not, もう子供じゃないから

You know, I know, We know, Who
know, そうね誰にも頼れない

You can, I can, We can, Who ca
n, これから何をすればいい？

Now the time, we listen to the
earth crying quietly ∴

毎日彷徨って 何処へも辿り着けなくて

(Something 'bout the cat is he
r confession to you)

昨日と同じ過ちを 繰り返してくの

独りでいいなんて 強がり言っただって

誰かに解読されたいシグナルなの

(Nobody knows her name, she's
of lost lineage)

蹴りたい明日

君は…えーつと えーつと
そうだ！ 知らない人
僕？えーつと えーつと
僕って誰だっけ？

愛だの恋だの口ずさみ
遠足気分で毎日上等
何のために甘やかされて
誰のために飼い馴らされてる

蹴りたい学校辞めれない
蹴りたい授業を拒めない
理不尽だー！理不尽だー！
取りあえず今日を生きよう

君は…えーつと えーつと
そうだ！ 多分そのー
僕？えーつと えーつと
やっぱり分からない

蹴りたい昨日を飛ばせない
蹴りたい明日をかわせない

君は…ずーつと ずーつと
そうだ！ 詐欺師だった
僕？ずーつと ずーつと

騙され続けてた

実行力ある？笑っちゃう
大胆発言指揮者は黒船
見掛け倒し見抜けぬ人の
羽を抜いて誰に恩返し

蹴りたい会社を辞めれない
蹴りたい社会を拒めない
絶望だー！絶望だー！
取りあえず働かなくちゃ

君は…ずーっと ずーっと
そうだ！きつとそうだ
僕？ずーっと ずーっと
文句も言えないで

蹴りたいこの国情けない
蹴りたい政治を変えれない
蹴りたい昨日を飛ばせない
蹴りたい明日をかわせない
革命だー！革命だー！
取りあえず今日は眠ろう…

FIVE STAR

可愛い花とハートを散らした
モーターヘッドを駆る少女
畏れよ我が名はシバレース
呪われし騎士の血を継ぐ者

何が正義かなんて知らない
誰が偉いなんてどうでもいい
でもエアコンは封印中
我は我が心に従う勇者

シロクマ君の眠りを奪い
誘惑を撒き散らす敵の名は
憎きモーターヘッド・デザイア
奥義一閃 S w o r d o f a w a k e

ポケッ！ヤッターイ！…アレッ！
全然効いてないじゃん！
逃げるーっ！ガチャガチャプシューッ！
今日のところは引き分け…かな？

仲間と集いゲームで戦う
百戦錬磨の騎士たちよ
二次元世界のパラノイア
呪われし過去の非を継ぐ者

寒い正義を振り翳しては

世界平和なんて口にしてさ
でも我慢することは嫌い
汝ことなかれを貫く世代

踏襲される責任転嫁

いつの日も過ちを繰り返す

憎きモーターヘッド・リピート

奥義一閃 S w o r d o f a w a k e

ボカツ！イッターイ！…ボコツ！

仲間にたこ殴りじゃん！

お前らーっ！ガチャガチャプシューッ！

大人よりも質悪い……かも？

バカツ！ダツサーイ！…グッスン…

何にも変えれないじゃん！

未来がーっ！ガチャガチャプシューッ！

我永遠に沈黙……せり……

l o n e l y b l u e s k y

水たまり映った青空 傘も閉じないで
見上げれば虹があるのに 気付けなかった
寂しくたつて俯いてちゃ 歩き出せない
後戻りしたい思い出なら 忘れてしまえば？

S a y y o u さよなら やつと言えそう
待っていたって明日も同じ
曇り空から覗く景色に
君はもういないんだから

いつだって L o n e l y だけど負けない
辛いこと誰にでもあるよねきつと
そんなとき虹の向こう側に
輝く明日を探して

昨日の空は (L o n e l y b l u e s k y)
涙あふれそうで (L o n e l y b l u e s k y)
私の気持ち映してた (L o n e l y b l u e s k y)
L o n e l y b l u e s k y (B u t t o m o r r o w)
S u n s h i n e i s o n m y s i d e

陽だまりのコスモス揺らした 風は穏やかで
熱すぎた夏に手を振り 新しい今日へ
睡眠不足夢を見てた 日々を追い越し
生まれたての朝オハヨウから 笑顔が始める

S a y y o u 素直に 届けたいのは

言葉じゃなくて大切なもの
曲がりくねった道が二人を
隔てても迷わない

隣には Lonely 友達みたい

何だかんだ毎日慌ただしくて

見失いそうになった時は

思い出優しくなるから

宝物だよ (Lonely blue sky)

数え切れないよ (Lonely blue sky)

君と見つめていた季節 (Lonely blue sky)

Lonely blue sky (Love is true)

Wind tells me your name

時には誰かの言葉に (You're forgotten him)

傷付いたりもするけど (You're losing)

眼を逸らさずに (whether truth or not)

立ち止まらずに (I believe)

自分に嘘はつかないで

I'll never fall in heart ache

君だって Lonely 誰も知らない

愛なんてそんなに単純じゃない

元気でと手を振った君に

涙を隠したあの日に

見ていた空と (Lonely blue sky)

同じ空でも (Lonely blue sky)

少し大人になったから (Lonely blue sky)

Lonely blue sky (It's my wish)

I
c
h
e
e
r
f
o
r
y
o
u
r
d
r
e
a
m

Surf the Life

簡単過ぎるわ 生きてくことって
木枯しの吹く 駅前広場
踊ってそして 歌を歌えば
拍手喝采 社会人

街はプラネタリウム 星を数えて
導かれるまま ステップ踏むの
髪を撫でてく 風のメロディー
言葉にすれば Love song

チャンスって 意味も全然
考えもせず 暮らしてた
運が悪いつて つぶやく人が
周りにいなくて I'm sorry

Love Love 地球上には
パワーがね あふれてる
どんな時でも 腕を伸ばせば
空の高さに 届くよ

難し過ぎるわ 誰よりも早く
自分だけの 波を掴んで
滑り出しても 立ち上がっても
油断できない ライディング
それに比べれば 気楽な人生

喧嘩したり 苛められたり
不平不満も あるにはあるよ
だけど溺れる 訳じゃない

未来って 公平じゃない

分かるけど ねえ 誰のせい？

運がいいねって ささやく人が

指を差すから I'm sorry

Lie Lie 世界中にね

悲しみが あふれても

沖に向かって 胸を反らせば

水平線が まぶしい

Surf Surf 白いボードに

勇気をね 込めてみる

幾つも波を くぐり抜けたら

自分の夢に 乗れるよ

a b o u t t h e w o r l d

We are mistaken about the world
(we are mistaken about the world)
We are mistaken about the world
(we are mistaken about the world)

Faint knowledge 絞つてみても 変わらない毎日
pass (pass)

Let's go 甘えている間に 世界は遠ざかる high speed

Say yes! 必要なものだけ are you ready?
Our truth is true, Oh no! くだらない
思い込みはすぐ throw away

まだしがみついているのなら たいした大人になれやしない
分らないことに出会っても 都合のいいように誤魔化すの?

Study hard! Do you understand?

自己満足 ステレオタイプじゃ 先が見えている be not
a friend

右か左かなんて キョロキョロしないで

誰かを真似ているだけじゃ always (always) 答

えは出ない

個性を主張して そのくせ馴れ合って

今日の日を大切にしないで 明日は来るの?

Faint knowledge 絞つてみても 変わらない毎日
pass (pass)
Let's go 甘えている間に 世界は遠ざかる high
speed
Shut up! 御託を並べても It's your life
The world will change someday
他人任せにしているようじゃ never change

間に合うかつて訊かないで 始めてみなきゃ分かんない
人それぞれよね能力なんて でも投げ出したりしないでね
Tightrope, but you'll walk to
the future
避けてはならないことが 一つだけあるのよ for the g
rowth

くじけそうになるたび キョロキョロしないで
もう守られているだけじゃ always (always) 弱
虫のまま
優しさ売り物に 正義を口にして
自分さえ守れないその手で 何が出来るの？

Faint knowledge 絞つてみても 変わらない毎日
pass (pass)
Let's go 甘えている間に 世界は遠ざかる high
speed
Say yes! 必要なものだけ are you ready?
Our truth is true, Oh no! くだらな
い思い込みはすぐ throw away

大人にだって聞いてみれば？ 裏切られたっていいじゃん
It's your judgment, select the
truth! Do your best yeah!

It's your judgment, select the truth! Do your best ye ah!

大人や子供という区分　こだわってる場合じゃない

老若男女賢くなつて　老若男女手を繋ごうよ

World (we are mistaken about the world)

world) are mistaken about the way

World (we are mistaken about the world)

石鹼ロールミュージシャン

これ見よがしの流行り廃りで
ばつちりお眼目が右往左往
こつち側よりあつち側のが
もつと刺激の香り

鼻がピクピク餌に反応
彷徨つて彷徨つて夜は
時計仕掛けのイルミネーション
ゲームの後でも餓えてる

石鹼ロールミュージシャン
ばい菌だらけの街を消毒
石鹼ロールミュージシャン
僕は君を待ってる

猫を被っているんじゃないよ
生まれ育ちがP u n kじゃん？
(やったー！)

いじめ受験と揉まれ続けて
鈍った頭に苦難苦渋
一歩前進三步後退
おっと負け犬気分

耳がプルプル声に反応
真似をして真似をして既に
枯渴しかけたイマジネーション
セカンドライフで夢見る

石鹼ロールミュージシャン
汚れちまった心を洗濯

石鹼ロールミュージシャン
僕は君を待つてる

ウダウダ言っているんじゃないよ
夢も希望もPunkじゃん？

(ヒューヒュー！)

夢は叶うと言われ続けて
疲れた両手で掴むリアル
こんなはずではないよ世界は
きつと楽しい未来

胸がワクワク期待するたび
騙されて騙されていつか
頷きかけたファシネーション
反抗する気も失せてる

石鹼ロールミュージシャン
油まみれの地球を助けて
石鹼ロールミュージシャン

世界は君を待つてる
人に任せているんじゃないよ
なんてったってPunkじゃん？

(イエーイ！)

ミーム

君の声が聴こえる (Save the Earth)
奇麗ごと並べるだけの 大人は嫌いだと
いつだってポケットに 星屑探してる
教えてよ君の手に今 未来があるのなら
うつむいているよりも 私を連れてって

昨日見た夢の中 地球が笑ってた
隕石に焼かれたり 氷河期を過ごしたり
恐竜も死に絶えて マンモスは冷凍庫
人類の行く末を 気にしじゃないよ

些細なことじゃないかな 人間なんて
いてもいなくても 地球は回る
甘えてるんじゃないかな ふと思うけど
ほんとは誰かの 作戦かもね

ミーム 社会の中にはびこる遺伝子
ミーム 安易な方へ流れる遺伝子
小さなハードル 越えて行こうよ
焦らずにひとつずつ 誤魔化されないで

君の声が聴こえる (When we grow up)
ばく達の時代になれば 世界は変わるって
自由とか平和とか 愛まで求めている
教えてよ君の手に今 カードがあるのなら
言い訳をするよりも 今日から始めれば？

不条理の教室で 理不尽を学ぼう
かび臭い教科書じゃ 遺伝子も凝固する
無機質な先生に 脳味噌は安定期
世界を変える前に 居眠りしちゃうよ

些細なことじゃないかな 僕たちなんて
罪状認否も あやふやなまま
捨てたものでもないよと ふと思うけど
実はとつくに 捨てられている

ミーム 誰かの都合書き込む遺伝子
ミーム 欲望社会蝕む遺伝子
小さなハードル 越えて行こうよ
焦らずにひとつずつ 立ち止まらないで

Sorry!

Thanks for asking me, but I'll
not

飽きちゃったから So long!

心配ないわ good condition
後からメール送るね

優しさになびくほど 子供じゃないの

ままごとのように愛を 口にしないで Oh yeah

I don't feel need of you 退屈すぎて

共有できない You see? I'll go home
soon

いつの間にか my heart keep you at a
distance

自分らしさが 邪魔をする

何を言われたって my ears pass it by
やりなおすことより something else to do,

I say

Sorry 気難しいのよ 私 みんなが言うけど

きつと 直せないから 上手く行かない I say

Sorry あなたが聴いていたのは sweet loves
ong

I hate it 口ずさむ 気分じゃないの

周りにあふれてる チープなトリック

何をすればいいの か 怪しいものね Oh yeah

Nobody bring me shining moment
虚しくなる

夢だけが空回り peace of fake

明日から I'll be back my special
life

あなたもこれから しばらくの間

独りでいるのなら You've many time to
find

流されないように something else to do,
I say

Sorry 可愛くないのよ 私 みんなが言うけど

きつと 直せないから 上手く行かない I say

Sorry あなたが好きだったのは sweet girl
friend

I hate it じゃれあつてる 気分じゃないの

You want it, You need it それでも

愛が欲しいのでしょ I'm sorry:

みんなが同じ 色に染められて

迷子の街で 恋人ごっこ

Thanks for asking me, but I'll
not

先が見えちゃう So long!

気の毒だけど bad condition

最後のメール送るね

Sorry?

ともだち

【本気になつて】

なんでもないと ガラス窓越し
飛べない空を 見つめてる
あなたの指先 髪をほどいて
そつと隠した 素顔の涙

友達だから 本気になつて
大切なこと 伝えたい
閉じられたままの 心の地図も
窓を開ければ 見えるの

大きな愛に 守られた
巣箱の中で 芽生えた命
翼の青い 私たちでも
いつか羽ばたく ことを覚える

とめどなく流れる 涙になんか
負けないあなたで いて欲しい
曇り空に沈む 気持ちの隣
こぼれる陽射しが あるから

友達なんて 上辺だけよね
あなたが不意に つぶやいた
そんなことないと 言いたいけれど
くちびる噛んで 俯いていた

誰でもみんな 寂しいくせに
素直になれず すれ違う
あなたにもきつと 見つかるはずの
温もりにさえ 気付けず

冷たい風に 晒されて
はぐれた愛に 耐えてる気持ち
翼の青い 私たちでも
いつか遠くの 空へ旅立つ

とめどなく流れる 涙になんか
負けないあなたで いて欲しい
笑顔へ歩き出す あなたの隣
いつでも私が いるから

【DISTANCE】

曇り始めた空から 粉雪が落ちて来る
天気予報外れたね 私がつぶやく
気まずさは雪より 冷たく胸に沁みて
はしゃぎ合った朝の 二人に戻れないね

D i s t a n c e 気まぐれな時が 悪戯をしたように
楽しい言葉を 見付けられない
D i s t a n c e 気まぐれな時が 意地悪をしたように
二人の想いが すれ違う

さよならと手を振って 長い髪揺らして

あなたは歩道橋の 階段を駆け上つてく
私は何も言えず 白い息を吐いてる
睫毛の雪を払う 指が熱いの何故

振り向きもせずあなたが 粉雪に霞んでく
追い掛けたい衝動に 勇気が足りない
友達でいれたら 真冬もあつたかいよ
信じていた今日も 明日も一緒だって

D i s t a n c e 気まぐれな時が 悪戯をしたように
過ごした季節を 思い出せない
D i s t a n c e 気まぐれな時が 意地悪をしたように
二人の明日が 遠ざかる

さよならと手を振って 長い髪揺らして
あなたは大人への 階段を駆け上つてく
私は何も知らず 夢ばかり数えて
無理に笑うあなたに 甘えていたの ごめん

さよならと手を振って 長い髪揺らして
あなたは現実を 受け止めて生きて行くのね
私は何も出来ずに 手のひらを差し出す
白い雪より早く 消えて行くのは何？

私は何も出来ない 子供だけと逃げない
痛みを分かち合える 友達になりたい

散っていく記憶

金色木漏れ陽の秋に抱かれた
笑顔の陽だまりでふざけ合ったね
木枯らし吹く頃にイチヨウが散っても
繋いだ右手があったかかったよ

風景画のように始まった
二人というStory
色褪せることのない
ときめきが新鮮

虹色スロープの空に向かって
指きりしたままで夢を描いた
あなたの眼差しに弾けていたのは
私の未来とおんなじ色だね

砂時計のようにこぼれてく
私というMemory
永遠という文字を
なぞってた指先

愛の言葉や昨日なんて
私にすれば夢の欠片
切なささえも残らない
明日ってどんな色？

Ah 涙の色は
悲しみと似ているね

遠回りするように
帰ってもいいかな
星座の名前を忘れた夜にも
あなたの隣を歩きたい

春色風が吹く朝に抱かれて
あなたの優しさは何を見ている
桜が散る頃は誰でも寂しい
大きな背中に甘えてみたいの

風景画のように始まった
二人というStory
色褪せたスケッチを
いつまでも見ていた

青色海岸に二人並んで
遙かな潮騒に耳を澄ませた
あなたの笑顔さえ覚えてないけど
繋いだ右手が懐かしかったよ

砂時計のようにこぼれてく
私というMemory
永遠という文字を
波音がさらった

ブーケに込めた願い事も
私にすれば夢の欠片
悔しささえも奪ってく
明日ってどんな色？

A h 私がいつも
描いている肖像画
好きだった人だけど
もう分らないよね
空しい記憶が覆った明日も
あなたに甘えていいのかな

A h 涙の意味を
あなたから教えてよ
どうすれば泣けるかも
忘れたのごめんね
最後の記憶が散つてく夜には
あなたの隣で眠りたい

S o e m e r g e n c y

嘘とか真実 oh yeh 織り交ぜてるから
誤解するのも 当然 仕方ないよね

いつも気にしてるなんて 今更マジな顔で

告られて思わず縋りそうな My heart oh shit
shit!

悲劇的なのに cool too cool 笑いで誤魔化す s

ad too sad

ズバリ言わせてよ hate too hate You ju
st : shut up!

真夏の夜に見る夢 誘惑されてラビリンス

甘い言葉であなたが 罠掛ける You just : a fr
aud

S o e m e r g e n c y 巧みな手口で 私の弱味を突く

Your tenderness is fake : 未来を奪う

S o e m e r g e n c y 戻れる chance を 失くす手

前できつと

I disclose your design : 嘘には負け
ない

夢とか現実 oh yeh 境界線ほど

曖昧なもの だけどね 大切なもの

ちゃんと引いているなんて 油断をしてる隙に

思い通り操るつもりなの Your justice oh sh

it shit!

天使の振りした devil too devil 翼の裏側 d
ark too dark
顔も見たくない hate too hate You must
: fade away!

猫撫で声で近寄る 希望のような絶望
欲望細工の幸せ 限界ね You must : Die!

So emergency 気付いているのに 明日も追い求める
We got desire poisoning : 未来を奪う
So emergency 戻れる chance を 失くす手
前できつと

I disclose your design : 嘘には負け
ない

誰かがきつと 守ってくれる
そんなことみんなが 考えてたら
どうしようもないね 今まで以上
無力な平和が 加速していく

…… 幸福になんか届かない この先どうする社会人
帰れる国がある人は 夢と希望の3年間
経済成長関係ない 海の方こうへ消えて行く
長者番付争ったって 高が知れてるコバンザメ
自分の国に背を向ける 政治家なんてあり得ない
世界の歴史を紐解いたって: そんなのあり得ない……

So emergency 今でも戦後の しがらみ断ち切れない
Our ministers are foreigners :
:

未来を奪う

S o e m e r g e n c y 飛び立つ翼を 失くす手前できつと

I e l i m i n a t e y o u r s h a d o w ∴ 明日を託

さない

s e n s i t i v e

春支度

W o o 何してる？ 寒いね今朝も

W o o おそらくは 猫と丸まってる

そろそろ起きなくちゃ 目覚まし鳴っている

遠くても感じるよ あなたの寝息を

私ならだいじょうぶ トーストは焦げたけど

目玉焼きは上手く焼けたし コーヒーも美味しいよ

ひとりきりも二人きりも 心がけしだいね

砂糖入りのコーヒー そろそろ卒業

駅までの道筋は 凍えちゃう走ろう

洋服は見た目より 寒さ対策で

十年後一年後 春になったら

願わくば 君に逢いたいな

W o o 喧嘩すら したこともない

W o o だからかな？ 猫に取られちゃった

義理チョコ買っていた 寂しいバレンタイン

渡せなかったものは 形じゃないもの

帰り道オフィス街 街路樹は春支度

コートの襟立てたままで 俯いた人は誰？

ひとりきりも二人きりも 心がけしだいね

見つめ合う瞬間も 酸素が足りない

寒さなら我慢して 苦笑いするけど
あふれ出す涙の訳を 誰か教えてよ
十年後一年後 春を待てない
今すぐに 電話してみよう

春霞

I l o v e y o u 出会ったときは
いつだって うれしくて
何もかも まぶしい
あなただけ 見ていた

春は今 生まれたばかりで
陽射しの中 目隠し

街は桜に 染まってるのに
言葉は春に 霞んでるから
S e c r e t 嘔吐きでごめんね
笑っているよ もう少し

I l o v e y o u けんかの後は
いつだって ドライブに
連れ出して くれるの
潮風に 吹かれて

春はまだ こんなに近くて
笑顔だけが 遠くに

風は桜に 染まってるのに
あなたは夢に 生きているから
Secret 大人にはならずに
見上げているよ もう少し

I love you 気まづいときは
いつだって 抱き締めて
キスをして くれるの
出来すぎた 言い訳

春はもう 何処へも行けない
痛み残し 消えてく

雨は桜に 染まってるのに
涙は愛を映せないから
Secret 心など見せずに
並んでいるよ もう少し

Y o u ' r e a l i a r , b u t
:

【感情論】

南風が吹く頃に あなたを忘れる
今はまだ辛くて 涙になるけど

汗ばむ季節は 太陽も友達
コバルトのＴシャツ 遠い島で遊ぼう

喧嘩した理由は どうでも良くて
壊すきっかけを 探してた二人
憎み合う手前で キスを繰り返し
少しずつ距離を 増やしてた毎日

もう何があっても あなたに帰れない
もう街で会っても 知らんぷりしている
愛することや幸せ 生きて行く姿勢
似ている人を求めている感情

お気に入りのラヴソング 偶然同じで
感性が近いと 言葉は省略
流行の歌なら 確立は高いよ
ブランドのＴシャツ 夏に向かう恋人

これという絆は 何処にもなくって
壊さないように 優しさアピール
恋人のシナリオ 演技に明け暮れ
馴れ合った頃には 目移りの毎日

もう寂しくつても 誰かを求めない
もう迷い出しても 深呼吸してみる
降り注いでる暗号 読み解きもせずに
似ている人を求めている感情

ほら慌てなくても 何処かで待っている
ほら自分の歌を 口ずさむ瞬間
心を繋ぐ暗号 読み解いた君を
赤い糸で結び付ける感情

【着ウタは first love】

一日の終わりのベルは 12回鳴るんだよね
私たちの終わり告げる ウタが聴こえない

口に出さなくても それくらい分かるつもり
それでも私 結構大人だから
あんな寂しい眼で 見つめられたら
強気な女でも さすがに傷付いちゃう

枕に顔を埋め 耳だけが生きている
ただどあなた以外の 着ウタは無視するの
好きだと言ったことも ないことに気が付いた
ただどあなたのための 着ウタは first love

女の子同士の会話 弱みなどみせられない
あなたのこと本気じゃない 振りをしていたよ

海に行く約束 守れないこともあった
Your birthday みんなと遊んでいた
気紛れな自分を 演じ続けりゃ
だいじな笑顔さえ 当然失っちゃう

告白されたときの 初めてのドキドキに
気付かれちゃしやくだから 曖昧な返事した
意地悪だったことを 悔やんではないけど
素直にならなければ 届かない first love

枕に顔を埋め 耳だけが生きている
だけどあなた以外の 着ウタは無視するの
冷たくさよならして 私を泣かせていい
だけどあなたが好きよ 着ウタは first love

【You're a liar, but...】

宇宙旅行してみよう なんて言って
乗り込んだ船は プラネタリウム
ポップコーンは 宇宙食のつもり？
ここは映画館じゃないよ

君は嘔吐き 夏に雪が降る
君の嘘には 折り紙付いてる
友達にも 忠告されたっけ
マジになっちゃ 馬鹿をみる

宝物をあげるから なんて言われ

差し出した指に おもちゃの指輪
ガラス細工の ダイヤモンドなんか
誰も欲しがりはしないよ

誠実じゃない 人は嫌い
試すつもりが それきりだった
さようならだけが 本当だなんて
笑い話にも ならないけど

虎の子供拾ったよ なんて言っ
てあり得ない絶対 トラ猫だから
キャットフードと 猫砂も買った
ら二人ハンバーガーショップ

君は嘔吐き 冬に桜咲く
君の嘘には 付き合いきれない
学校でも 習ったはずだよね
嘘を吐いちゃ いけません

悔し紛れに お金も無くて
猫を飼うのは 馬鹿だと言った
さようならだけが 本当だなんて
笑い話にも ならないけど

積分

【自己疎外】

地下鉄は何処へ急いでる
窓に映った憂鬱な顔
お化粧が濃過ぎたみたいね
笑えそうもない

迷子のような感覚に
囚われることがありますか？
時間どおりに辿り着く場所
作り笑いでおはよう

世界で一番君から離れて
いるのは君じゃないかな？
誰も分かってくれないなんて
壁を作っているのは誰？

街の灯は誰を嫌ってる
喧嘩の後に残された影
傷付いた心の痛手に
耐えれそうもない

死にたいような衝動に
襲われることがありますか？
夢遊病者の帰り着く部屋
寝ている猫にただいま

世界で一番君を傷付けて
いるのは君じゃないかな？
被害者みたく振舞いながら
手首見つめているのは誰？

本当は誰を想うのか
愛していると抱き締める人
あやふやな匂いの約束
守れそうもない

壊れるような悲しみに
眠れないことがありますか？
メールの返事選んだ文字は
送る気もないさよなら

世界で一番 君が疑って
いるのは君じゃないかな？
結果ばかりを気にしてるから
飛び込めないでいるのは誰？

【積分】

分からないを 投げ掛けて
始まる むずい歌
答えがない それは即ち
良く出来た 謎々

ああでもない こうでもない
証明なんて しなくていい
ループの中を 回り続ける
居心地のいい 永遠

90度から 180度
悩んだ拳句が 0度に戻る
僕ら老い易く 学成り難し
案ずるよりも 産むが易しい

なすべきことが 多過ぎるから
ループをまとめて 積分するよ
もっと簡単に 暴けるはずの
嘘が世界を 蝕んでいる

愛してるを 散りばめた
流行の 恋の歌
許し合えば それは即ち
癒される 宗教

痛くもない 痒くもない
現実なんて 忘れていい
ゲームの中で はしゃぎ続ける
居心地のいい 日常

ちいさないのち ちいさな地球
愛したつもりで 傷付けている
天上天下に 唯我独尊
僕ら青年は 荒野を指す

なすべきことが 多過ぎるから
ゲームをまとめて 積分するよ
互いの弱さを 見ない振りして
愛が僕らを 蝕んでいる

【風は夏から】

重そうな言葉 いくら集めても
伝わらない ことが多過ぎる
間違いないのは 分かっている
水掛論を続けた

もう一度 あなたに出逢えたら
今度こそ 伝えられるかな
もう一度 あなたに出逢えたら
喧嘩して 泣いたりしないよ

風は夏から 吹いて来るけど
涙をためた 紫陽花の花
気持ちをもっと 強くしたいね
光へ向かう 向日葵の花

愛してるしるし いくら探しても
繋がらない 謎が増えて来る
大切なのは キスの数より
褒めてあげたくなる数

もう一度 あなたに出逢えたら
今度こそ 上手くやれるかな
もう一度 あなたに出逢えたら
成り行きに 任せはしないよ

風は夏から 吹いて来るけど
涙をためた 紫陽花の花
気持ちはもっと 強くなれるね
光へ向かう 向日葵の花

世知辛い時代 明日が見えなくて
恋の鮮度 さえも褪せて来る
必要なのは かばい合うより
自分の足で立つこと

もう一度 あなたに出逢えたら
今度こそ 強くなれるかな
もう一度 あなたに出逢えたら
優しさを 求めはしないよ

風は夏から 吹いて来るけど
涙をためた 紫陽花の花
気持ちはもっと 強くなれるね
光へ向かう 向日葵の花

荒削り

【自己矛盾】

どうしてだろ自分を 伝え切れないよ
人込みにまぎれた 仔猫みたいに
もしかしたら自分を 飾り過ぎている
付け爪で隠した ものは何かな

メロデー 大人なんかに 見えるはずもない
メロデー 子供なんかに 分かるはずもない
偉い数学者でもね解読出来ない
公式を当てはめようとしても無駄なこと

自分が理解しているよりも 人に多くを語る癖
頭の中は空白の地図 ため息だけで塗り潰す
言ってることはいつもいつでも 矛盾だらけの戯言で
言いたいことはいつでも 平凡過ぎること

どうしてだろ涙を 抑え切れないよ
失敗を重ねる ピエロみたいに
もしかしたら無理して 笑顔作ってる
正直になろうか 君が好きだよ

どうしてだろ自分を 見つけられないよ
教科書に囲まれ あくびしながら
もしかしたら自分を 甘やかせている
夢の中逃げ込む ものは何かな

エナジー 大人なんかに 残るはずもない
エナジー 子供なんかに 満ちるはずもない
凄い探検家でもね発見出来ない
五大陸七つの海の謎は暴けても

自分に課した試練以上に 人に多くを望む癖
予定調和の茶番劇にも 首を振りつつ流される
していることはいつもいつでも その場しのぎの真似事で
やりたいことはいつでも 誰もが望むこと

どうしてだる力を 使い切れないよ
空回り続ける ペダルみたいに
もしかしたら心の 糸が途切れてる
正直になろうか 君に会いたい

【 H e y y o u ! 】

赤ん坊の眼が見ている青い空
僕の眼にはどう映っている
下を向いていれば負け犬？
笑っているだけじゃ大人？

H e y y o u ! 甘ったれた悩みの隅に
置き忘れてたいつかの地図
涙でボロボロになっても
まだ道は繋がってる H e y y o u !

どの分かれ道で間違えた

なんてことでウジウジ
そんなんじゃ友達の一人も
笑わせることは出来ない

速過ぎて願えなかった流れ星
早口言葉が苦手なんだ
口ごもっていれば負け犬？
活舌が良ければ大人？

Hey you ! 願い事を上手く言えても
叶う訳ない ねえそうでしょ？
リアルプログラミングなんてね
簡単なゲームじゃない Hey you !

みんな不器用で間違える
でもリセットは出来ない
失敗をプラスにすることが
ただ一つきりの方法

Hey you ! 甘ったれた悩みの隅に
置き忘れてたいつかの地図
涙でボロボロになっても
まだ道は繋がってる Hey you !

赤ん坊の眼が見ている青い空
僕の眼にはどう映っている
赤ん坊の眼が見ている青い空
僕の眼には未来が見える

【 荒削り 】

出来ちゃったんだ昼下がり
春に誘われてメロデー
言葉は未だ雲のベッドで
昼寝してるみたいだけど

荒削り 荒削りな歌はいかが？
英語じゃないハングルでもない
ありふれた日本語にもなっていない
でもきつと何かが伝わるはず

ポツカポツカの陽射しが呼んでる
アコギを担いで近所の公園
滑り台の上で Y a h Y a h Y a h
犬さん猫さんご機嫌いかが？

やかましいって言われても
溢れて来るのはメロデー
言葉がなけりや意味不明だと
したり顔の君は嫌い

荒削り 荒削りな歌はいかが？
言葉なんか邪魔だと言ってよ
見てごらん小鳥たちもハモっている
耳を塞ぐ君は大人ですか

フッカフツカの緑の絨毯

アコギを担いで歌いに行くから

世界の中心で W o o W o o W o o !

蓮華にタンポポいい天気だね

受け取って 受け取ってよ僕の歌を

言葉なしじゃ嘘など吐けない

本当を歌いたくてリズム刻む

心の声君に届きますか

Bad girl

【後悔】

こら私！ 目やにを付けたまま寝ぼけてないで
太陽が今何処にいるか言つてごらんよ
ウダウダしてる間に咲いた桜も散つてしまう
冗談だと笑ってる？ 冗談じゃないよ

街に繰り出そう 溢れる春を捕まえるんだ
光る風とメロディーがほら迎えてくれる
Spring has come, I wish
: to b
e free
Street Live は今始まったばかり

褒められたって叱られたって勝つても負けても
どっちに転んでも生きて行くのは自分なんだから
100% いい子でいるなんて私には無理なこと
だから……顔色なんかは気にしない

こら私！ 昨日を引き摺つて悩んでないで
幸せの素何処にあるか当ててごらんよ
くよくよしてる間に自分らしさも消えてしまう
お節介だと怒ってる？ そのとおりだけど

街に繰り出そう 溢れる春を捕まえるんだ
光る風とメロディーがほら迎えてくれる
Spring has come, I wish
: to b

e f r e e

S t r e e t L i v e は今始まつたばかり

正直だつて嘔吐きだつて笑つても泣いても

どつちを選んでも正解なんてあり得ないんだから

100% 満足な結果を求めても無理なこと

だから……後悔するより修正を

街に繰り出そう 四月の空をカンバスにして

光る風とメロディーにほら言葉に乗せる

S p r i n g h a s c o m e , I w i s h
e f r e e : t o b

S t r e e t L i v e は今始まつたばかり

【 重 荷 】

ルイードからアメ村までの道のり

胸の中でギターをかき鳴らしていた

V a n i l l a T e a がある店は優しい匂い

少しはのどが楽になりました

帰りがけ伝言板に残しておきます

明日からの予定は未定

未来なんていう言葉を駆使して

旅を続けている毎日

各駅停車で寄り道するたび

言い訳を用意してた

上等じゃん私 リュックに詰めた荷物に
押し潰されそうになって冷や汗
上等じゃん私 そんなに抱え込まずに
偉ぶった大人にあげちゃえば？

地下鉄から地上へ続く階段
急ぎ足で上れば Starlight stage
Heavy gauge は無理だよと言われ続けて
少しは指も強くなりました

ありがとう感謝を込めて歌っております
もう少し無理する予定

引っ込み思案な言葉を集めて
声を振り絞る毎日
桜が咲いてる桜が散っていく
振り向けば誰もいない

上等じゃん私 独りは慣れているけど
コードを押さえてる指が痛いよ
上等じゃん私 男勝りの tension
その君 試しに弾いてみる？

ルードからアメ村までの道のり
胸の中でギターをかき鳴らしていた
Vanilla Tea がある店は優しい匂い
少しはのどが楽になりました

帰りがけ伝言板に残しておきます

明日からの予定は未定

【 B a d g i r l 】

毎日が小さな衝突の繰り返し

誰のせいなの？知らん顔の夕陽

道端の空き缶に八つ当たりしたら

地面を蹴って捻挫です ムカツク

躓いた振りで空き缶を拾って

痛みをこらえる I ' m a b a d g i r l

見透かしたように すれ違う大人の視線

笑いたきゃ笑え どうせあんたなんか

何処かで仔猫の鳴き声がしてる

多分捨て猫 でも搜したりしない

忙しいんです足も腫れてます

…… A h 涙が止まらない

成績が下がると母さんの捨て台詞

微分積分以外も頑張って

腹いせに部屋のドア バタンと閉めたら

右手の小指挟まって 痛えよ

ギターのコードに歯がゆさをぶちまけ

痛みをこらえる I ' m a b a d g i r l

努力の分だけ いつか戻って来るなんて

信じてりゃいいよ どうせあんただって

科学万能の時代と言っても
多分ニュートンより理解できてない
万有引力 宇宙の入口
…… Ah 脳みそ腐ってる

アリとキリギリス耳に蛸できちゃう
痛みをこらえる I'm a bad girl
ガソリン値下げの 付けが誰に回るなんて
どうだっていいよ どうせあんたなんだ

個性尊重の時代と言っても
多分鼠ほどの選択肢もない
微分と積分 ギターを選んで
…… Ah 真面目に反抗期

歌 i s :

【 自爆 】

3・2・1…… 3・2・1……

思い切りが悪いと指摘されます

人のことだと思って いい気なもんね

私にだって都合があるの

坂道を自転車で全力疾走

交差点の手前で急ブレーキ

「眼を閉じて！」 抑えきれない衝動の
名前は勇気じゃなかった

赤信号を選んで渡るような自由

閉じたままの遮断機蹴飛ばした夕暮れ

ちっぽけなちっぽけな私の存在理由

骨を埋める場所って何処よ？

3・2・1…… 3・2・1……

3・2・1…… 3・2・1……

大人になれよと いい加減にしると

口答えをするたび注意されます

右向け右の常識押し付けないで

私にだって言い分あるの

明日からテストだね誰か遊ぼうよ

メールの返事はNO ! ノートは何処？

「破いちゃえ！」 抑えきれない衝動の
名前は勇気じゃなかった

雨が降りそうな日は真っ白なスニーカー
陽射しがきつい午後歩かず走ろう
ちっぽけなちっぽけな私の反抗理由
全てを賭ける時っていつよ？

3・2・1…… 3・2・1……
3・2・1…… 3・2・1……

探している間に居場所がなくなった
もがいている間に自分が消えていた
ちっぽけなちっぽけな私の涙の理由
教えてくれる人って誰よ？

3・2・1…… 3・2・1……
3・2・1・0 自爆しまーす

【私ジェット】

モンシロチョウが飛んで
仔グマが顔を洗う
何かを卒業何かが始まる
迷ってらない I t a k e o f f

世界は誰の名前を
呼ぼうとしているのかな
順番待ちのリストに
私の名前はあるかな？

Don't stop 私 Don't worry 私
燃料切れですジャンボジェット
私ジェットは柔じゃないのよ

Let me fly over the rainbow

二人で見てた夢が

今でもここにあるよ

近道するのは大人のやり口

怠けてらんない I keep flying

あなたが降りた場所には

素敵な人いるのかな

あなたの心の何処か

私の居場所はあるかな？

Don't stop 私 Don't cry 私

お天気しだいのジャンボジェット

私ジェットは関係ないの

Let me fly over the rainbow

Don't stop 私 Don't lose 私

みんなが乗り込むジャンボジェット

私ジェットは独りぼっちで

Let me fly over the rainbow

【 歌 is … 】

ハミングみたいな言葉でいいな

ムズいことを言われても分かんない
地域限定知識限定 あーなんて
不自由な言葉たち

歌 is heaven , yes it's all right
心に翼を与えてくれる
世界中の子供たちと一緒に
口ずさむメロディー

…主義主張情熱学識あってもなくても
ギターに合わせて歌えば通訳要らない
ファイナルウェポン 笑顔の素はいつもミュージック
ニャンニャンワーンチュンチュンガオーッ！…

化粧をしてない言葉がいいな
厚化粧は政治家の烙印ね
自分粉飾本音粉飾 あーなんて
忙しい言葉たち

歌 is daily , yes it's all right
毎日勇気を与えてくれる
世界中の子供たちと一緒に
口ずさむメロディー

…手始めに推敲不良を解消しまっす
欺瞞や詭弁を押し付けちゃうのは最低
ファイナルウェポン 笑顔の素はいつもミュージック
ニャンニャンワーンチュンチュンガオーッ！…

歌 is life , yes it 's all right

未来を光で示してくれる

世界中の子供たちと一緒に

口ずさむメロディー

…その次にチューニング不良を解消しまっす

ギターの音色を曇らせちゃうのは最低

ファイナルウェポン 笑顔の素はいつもミュージック

ニャンニャンワーンチュンチュンガオーッ！…

距離

【初夏】

春色の風と夏色の空が
水平線ですれ違う夜明け
リフレインしてる潮騒の調べ
過ぎた季節に戻れないのに

そーっと そーっと 眼を開けて
鏡の自分を覗いてみる
今日は昨日と違う私になって
笑っているのかな

涙こらえながら独り見ていた
失恋という名の紙芝居
降り続く雨と薄紫の景色
最後の一枚は自分で描きます

遠ざかる恋と寂しがる記憶
波打ち際に残された私
ガラス瓶に詰めた届かない手紙
やり直すには遅すぎるのに

そーっと そーっと 波の上
本当の気持ちを浮かべてみる
いつかは誰かと違う私になって
話しているのかな

自信が持てなくて悪い癖です
成り行き任せの紙芝居

そこにある夏はオレンジ色の陽射し
今度は初めから自分で描きます

明日に立ち向かう約束は
守るためにするんじゃない
立ち止まらないで歩いてく
力が欲しいのです

おおきく おおきく 深呼吸
自分の言葉で 叫んでみる
おおきく おおきく 深呼吸
夏が始まります

【愛憎】

グツグツ煮込んだ劇甘カレー
秘伝のルーはチョコレート
Ah たまんないこの風味
あなたを虜にしちゃうの (ダーリン)

なんてったって愛情 (アイジュー)
なんてったって愛情 (アイジュー)
恋してる(チャチャ) 夢見てる(チャチャ)
乙女の気持ち(チャチャ) 振り掛ける

ミシュランなんて眼じゃないわ

世界のシェフよ かかつて来なさい
不思議の国から来た手紙
No.1はあなたです

豚足 熊の手 蝮に蝗
隠し味にはサラマンダー
Ah 最終兵器 涙
玉葱入れたら完了 (ダーリン)

なんてったって愛情 (アイジヨー)
なんてったって愛情 (アイジヨー)
泣き真似も(チャチャ)お馬鹿さも(チャチャ)
猫なで声も(チャチャ)駆使するの

アイドルなんて眼じゃないわ
クレオパトラも笑いが足りない
悪女の国から来た手紙
No.1はあなたです

なんてったって愛情 (アイジヨー)
なんてったって愛情 (アイジヨー)
どうしたの?(チャチャ)病気なの?(チャチャ)
世紀の料理 (チャチャ)食べないの?

言い訳なんて許さない
あなたの未来 煮込んであげるわ
悪魔の国から来た手紙
No.1はあなたです

なんてったって愛憎（アイゾー）
なんてったって愛憎（アイゾー）
どうしたの？（チャチャ）死んだ振り？（チャチャ）
私の愛を（チャチャ）無視するの？

【距離】

なに？ 私が言いかけて
飲み込んだ言葉は 夢？
なぜ？ 私はいつだって
ためらっちゃうの 最悪

Instant loveのtime limitは一瞬
考えるよりも行動が命
Instant loveのtime limitは一瞬
人生なんて一度きり

木漏れ陽越しの景色が
金色に輝き始める
胸いっぱい
あなたのぶつけちゃう

なに？ あなたが見せるもの
シャボン玉に映る 虹？
なぜ？ あなたは黙ってる
とまどう前に キスでしょ

I n s t a n t l o v e の t i m e l i m i t は一瞬
考えるよりも行動が命

I n s t a n t l o v e の t i m e l i m i t は一瞬
人生なんて一度きり

唇までの距離なら

すぐにでも無くしてみせるわ

こんなに好きな印を

あなたに刻んじやう

I n s t a n t l o v e の t i m e l i m i t は一瞬
考えるよりも行動が命

I n s t a n t l o v e の t i m e l i m i t は一瞬

人生なんて一度きり

ときめきから始まる c h a n c e

無駄になんか出来ない

巡り逢いは不思議な c h a n c e

負けないでね m y l o v e

ときめきから始まる c h a n c e

抱き締めたい永遠

巡り逢いは不思議な c h a n c e

明日に架ける m y l o v e

インターネット・バス

【舟虫】

海へ向かって吹く風が背中を押してる

急かされながら漕いだ自転車

ギターケースに詰め込んだ明日へのチケット

未来のような朝焼けの空

防波堤の上に胡坐をかいて

独りきりの My stage , are you ready ?

波しぶきで弦が錆びかけている

切れる前に My dream , could you come
true ?

風はもう冷たくないし

声の調子も最高 Yey !

でも舟虫は後ずさり

理由が分かんない Oh my God !

昨日の夜梯子に登って捕まえた星屑

ほんの些細なことで逃がしてしまう

上手く行かない曲ばかり増えてく毎日

誰かのせいにしてみたくって

水平線に投げてみた音符の飛行機

テトラポットに沈んで行った

防波堤の上に胡坐をかいて

思い描く My story, are you really?
波しぶきで夢が錆びかけている

消える前に My dream, could you come
true?

歌はまた作ればいいし

空の青さも最高 Yey!

でも舟虫は後ずさり

そんなの気にしない Let it be!

昨日の夜梯子に登って捕まえた星屑

もつと大きな星に Try to take a chance!

【天使のままじゃいられない】

冬は内ポケットにカイロを入れて

指先を暖める ついでにハートもね

春は切ないことや楽しいことが

街中に溢れてる 歌っちゃうから

……しかめ面で机をたたく裁判官の真似をして

聴く耳持たずに上から目線の大人たち

私を裁く正義って一体何を基準にするのよ

真実があるなら示せばいいじゃん ……

天使のまんまじゃいらんない アハッハーン

大人のルールが分かんない ウフッフーン

天使のまんまじゃいらんない アハッハーン

私のルールで I'm free

夏は銀河の果てまで蒸し暑いけど

汗なんか気にしない 生きてる証拠だね

秋は枯葉の色に染まるメロデー

少しだけ泣きたいな センチメンタル

……流れ星の见えない都会で夢に縋って嘘を吐く

聴く気もないのに拍手を続ける大人たち

上辺を飾る処世術一体何を守っているのよ

裏側があるなら見せてもいいじゃん

……

天使のまんまじゃいらんない アハッハーン

いい子の見本はつまんない ウフッフーン

天使のまんまじゃいらんない アハッハーン

素顔のまんまで I'm free

……ノリの良さと問題意識共有なんて思い込み

聴いてるつもりが右から左の大人たち

信じる者は救われる？一体何を信じているのよ

断絶があるなら埋めてもいいじゃん

……

天使のまんまじゃいらんない アハッハーン

大人になっても変わんない ウフッフーン

天使のまんまじゃいらんない アハッハーン

素直なまんまで I'm free

【インターネット・バス】

A n d s o n :

インターネット・バスは full speed
置いてかれちゃうから油断できない

ピコピコピコピコドコドコドコ

アクセスアクセスサクセス

A l w a y s a l r e a d y r e a d y g o !

光で繋がる Net steady

正論なんかは求めていないわ

強けりゃ勝よね？それがなんなのよ？

A l w a y s l o o k i n g f o r y o u

私 N E T のルサンチマン

言論の自由を欲しがるのは

いつだって弱者の方ね

心外ですう 心外ですう

バッシングしちゃいますう！

ピコピコピコピコドコドコドコ

アクセスアクセスサクセス

A l w a y s a l r e a d y r e a d y g o !

光で繋がる Net steady

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0060d/>

5番目のピエロの名前を知ってる？

2010年10月23日13時35分発行